

# 東北新幹線いよいよ全線開業

— お客さま受け入れに向けて —



【地域観光情報発信力向上研修会】

いよいよ全線開業した東北新幹線。

町商工会では、この全線開業効果を活かそうと、町内の事業者や地域づくり団体などを対象に、このほど研修会を催しました。

11月10日(水)には総合文化センター「パルナス」で、今やB級グルメの定番となった“八戸せんべい汁”の仕掛け人木村聡氏を講師に迎えた「地域観光情報発信力向上研修会」を行いました。

せんべい汁で八戸を元気にする!!といったスタートから、B-1グランプリが定着し、成功を収めるまでのストーリーが語られ、ブランド化の極意や観光戦略のすばらしさに、参加者たちは刺激を受け、その後の座談会でも活発な意見交換が

されました。

11月25日(木)には、中央公民館で「地域観光ホスピタリティ向上研修会」が行われ、(株)セミナー青森専任講師の鎌田昌子氏が、心に残る接客マナーを伝授。実践的な講義の中では「コミュニケーションは、聞き手に決定権がある」「観光客が望んでいる期待値を上回ることが、ホスピタリティの向上につながる」といったおもてなしの気持ちが伝わる方法を教えられ、メモを取りながら参加者はうなずいていました。

参加者は、観光客と直に触れることとなる人たちが多く、新幹線で訪れたお客様を想定しながら、講師のアドバイスを熱心に聞いていました。



【地域観光ホスピタリティ向上研修会】



【中里幼稚園】

11月17日(木)には、富野・薄市保育所の児童も訪れ、歌のプレゼントや手作りのペン立て、クリップを役場の職員にプレゼント。こちらは初の試みて、どういう人たちが働いているか見学することも兼ねた慰問でした。役場を見た感想は「大変そう」「かっよかった」などさまざまでした。

訪れた子どもたちは、みんな大きな声で元気よくあいさつ。役場内に響き渡るかわいい声に、職員たちはしばし手を休め、目を細めていました。

## ちびっ子たちが役場を慰問

保育所・幼稚園のちびっ子たちが、相次いで役場を慰問しました。

11月11日(木)には、中里幼稚園の園児たちが恒例の慰問。赤十字募金やお花を総務課長に手渡し、さらにピアノ演奏もしてくれました。町からも園児たちに大きなプレゼントを渡し、園児たちは満面の笑みで喜んでいました。



【富野・薄市保育所】

